



小清水小学校 学校だより

羽ばたけ

令和5年12月22日 <第9号>

令和5年を振り返って

校長 刈谷 忠司

今年も早いもので年末を迎えました。令和2年（2020年）1月に明らかになった新型コロナウイルス感染症への対策も今年5月の5類への移行により外出自粛等が求められなくなるという大きな変化がありました。そのことにより、社会生活も観光地に入出が戻るなど明るい兆しが見えてきました。一方で、ウクライナ侵攻やパレスチナ問題等の悲しい出来事が起きているのも事実です。すべての人が平和に暮らせる世の中になることを願うばかりです。

さて、現代は人工知能等をはじめとする最先端技術が産業や社会生活などあらゆるものに取り入れられ急激に変化する予測困難な時代を迎えつつあると言われていきます。そんな時代に対応するために改定された現行の学習指導要領が完全実施されたのが、コロナ禍が始まった令和2年です。その中では「何を学ぶか」「何ができるようになるか」に加えて「どのように学ぶか」という視点が重点に置かれました。「どのように学ぶか」の方法として「主体的・対話的で深い学び」が提唱されました。つまり、教師側から児童生徒への一方的な知識の伝達ではなく、子供たちが学習の主体となって知識や技術を獲得し、子供同士の協働、教職員や他の大人等との対話によって、自己の考えを深めたりすることで、より深い学びへとつなげていくというものです。しかし、コロナの感染予防対策のため学習活動に制限があり思うようにできないこともありました。また、令和3年度からはICT端末による授業が始まりできる限りコロナの影響を減らすような取組がなされました。その間、ご家庭の協力や教育委員会のバックアップ、教職員の研修等でのスキルアップ等でコロナ禍を乗り越えることができました。ただ、コロナ禍を終えた今、子供たちが対面で相手の顔を見ながらいきいきと級友と対話をし、一所懸命に授業に取り組む姿勢を見ると、最先端技術がいくら進歩しても学校という空間でしかできないことがまだまだたくさんあるなと感じました。今後も小清水小学校という空間が子供たちにとってより有意義な場となるように努力してまいります。

最後になりますが、来年が皆様にとってますます良い年になりますこと、子供たちが元気に3学期の始業式を迎えられることを願い、挨拶といたします。

日	曜日	1月の行事予定	下校バス	
			14:40	15:40
1	月	元日 学校閉庁日		
2	火			
3	水			
4	木			
5	金			
6	土			
7	日			
8	月	成人の日		
9	火			
10	水			
11	木			
12	金			
13	土			
14	日			
15	月			
16	火	3学期始業式 金管バンド体験入部	○	○
17	水	分掌部会 学力検査（国語） スケート授業（3年）	○	○
18	木	学力検査（算数） スケート授業（4年） ALT 書き初め（3-1）	○	○
19	金	スケート授業（5・6年） 1・2年4時間授業 英語検定	13:25	○
20	土			
21	日	金管アンサンブルコンテスト		
22	月	全校朝会 委員会⑤ スケート授業（5・6年） 3年社会科見学	○	○
23	火	スケート授業（1・2年） ALT 書き初め（3-2）	○	○
24	水	不審者対策実施訓練	○	○
25	木	スケート授業（3年） ALT 司書読み聞かせ	○	○
26	金	スケート授業（4年） 1・2年4時間授業	13:25	○
27	土			
28	日			
29	月	スケート授業（5・6年） 研修日	14:25	○
30	火	スケート授業（1・2年） ALT	○	○
31	水	スケート授業（3年） 6年中学校登校～2/2	○	○

小清水小学校ホームページ（随時更新）

月間学校行事予定・年間行事予定も閲覧できるようになっています。

<http://www.town.koshimizu.hokkaido.jp/elementary/>



助け合い共同募金

12月19日、小清水町社会福祉協議会の方に来ていただき、児童会活動で取り組んだ「たすけあい共同募金」で集まった3333円を手渡しました。

児童会三役から募金を渡した後、協議会の方から募金の使い道や福祉について説明を受け、自分たちの活動が誰かを助け、人のためになっていることをあらためて感じることができました。

保護者の皆様には、募金の趣旨に賛同し、暖かいご寄付をいただきありがとうございました。今後もこれらの活動を続けていければと考えております。



5年生総合的な学習の時間 ～保育所訪問～

12月21日（木）、22日（金）の2日間にわたり、5年生の総合的な学習の時間「ふれあい学習」において、小清水保育所を訪問し、来年1年生になる幼児の皆さんとの交流会を行いました。この交流会に向けて、幼児向けの遊びを考え、おもちゃを作るなど準備をしてきました。最初は緊張していた様子の5年生でしたが、遊びを通して打解け、交流を深めることができました。

今年度は、今回の学習のほかに他学年でも町内の企業、商店の皆様にご訪問等をお引き受けいただき大変お世話になりました。ありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。



冬季休業期間における学校閉庁日の設定について

学校における働き方改革の取組の一つとして、冬季休業期間における学校閉庁日を次のとおり設定いたしますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、この期間には職員が不在となるため、緊急時は**教育委員会（62-2310）**に連絡をお願いします。時間外の場合は役場の警備員室または小清水消防署につながり、その後、教頭または校長に連絡となりますのでご了承ください。

学校閉庁日 12月29日（金）～ 1月4日（木）

★冬休み心の相談窓口★

主な相談窓口（北海道）① 小学生・小学部生用（令和5年12月）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310) sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (厚生労働省)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口（北海道）② 小学生・小学部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康LINE相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (祝祭日、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (SMS専用) facebook.com/ebetsu.carers (Facebook) @youngcarer2022 (X 旧:Twitter)	開設時間 平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。